

# ピラサ

「ピラサ」とは、アイヌ語で「広げる」を意味する言葉です。

白老町立萩野小学校では、「総合的な学習の時間」において、地域の人と触れ合いながら、白老町が推進している「アイヌ文化を学ぶふるさと学習」を通して、アイヌの人たちが自然とのかかわりの中で育ててきた文化や豊かな知恵等について理解を深めています。

今回は、資質・能力の育成に向けた萩野小学校の第3学年の取組について指導計画と授業の工夫を紹介します。

## ☆指導計画の工夫

総合的な学習の時間における学習では、資質・能力を育成するために、問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく探究的な学習の位置付けが重要です。

萩野小学校の指導計画では、1つの単元で「課題の設定」や「情報の収集」等の学習過程が繰り返されるように、学習活動を意図的・計画的に位置付け、児童が新たな課題を見だし、問題解決的な活動を発展的に繰り返していけるようにしています。

### 【単元名】

「アイヌ文化に親しもう」(第3学年)

### 【単元の目標】

アイヌの人たちの文化である伝統音楽の楽器製作の体験や川のイオル(※)、ウポポイ見学を通して、アイヌの人たちの歴史や文化について理解するとともに、自分の関心から設定した課題を解決し、内容を相手に分かりやすく伝え、自分と地域とのつながりを意識しながら行動したり生活したりできるようにする。

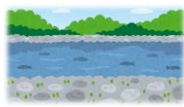
### 【指導計画の概要】

過程	主な学習活動	他教科等との関連
課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習テーマを確認し、アイヌ文化について興味をもつ</li> <li>○ アイヌ文化に係る体験学習の予定をもとに、自己課題を決める                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイヌの人たちの音楽について調べる。</li> <li>・アイヌ文様について調べる。など</li> </ul> </li> </ul>	音楽において、我が国の音楽、郷土の音楽など、いろいろな種類の曲を鑑賞する際に、アイヌ文化に係る楽器に触れる機会を設定
情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ムックリ(※)の製作・演奏体験をしたり、漁・狩りについての話を聞いたりする</li> </ul>	
整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体験活動や話で聞いたことをまとめる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに知ったこと、分かったこと、自分の解釈を整理する。</li> <li>・今後知りたいことを整理する。</li> </ul> </li> </ul>	国語において、比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方等を指導
情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウポポイを見学して情報を収集する                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人が自分の課題に合わせて情報を収集する。</li> </ul> </li> </ul>	
整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見学した内容をまとめる                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに知ったこと、分かったこと、自分の解釈を整理する。</li> <li>・今後知りたいことを整理する。</li> </ul> </li> </ul>	
まとめ・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習をまとめ、これからの自分に生かしたいことを考える                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・探究活動について、課題設定の理由、調査方法、分かったこと、自分なりの考えを整理してまとめる。</li> <li>・まとめたことを他学年に発表するとともに、これからの自分の学習や生活にどのように生かしていけるかを考える。</li> </ul> </li> </ul>	

## ☆☆☆アイヌ文化の紹介コーナー☆☆☆

### ～イオル(※)って何?～

アイヌの人たちは、コタン(集落、村)ごとに狩りをする場所や、山菜などの食べ物を採る場所が決まっています。



また、着物を作るための樹皮や、住居を作るための資材も身近な自然環境の中から得ていました。それらの「狩りなどをする場所」のことをイオルと呼んでいました。

「しらおいイオル事務所チキサニ」では、イオル体験イベントを行っています。



「チキサニ」  
Webページ

### ～ムックリ(※)って何?～

アイヌの人たちの伝統楽器に、トンコリとムックリなどがあります。トンコリは、マツなどから作る長さ1mくらいの木製の弦楽器です。ムックリは、竹を薄く削って作る、長さ10～15cmほどの小さな楽器です。



ウポポイでは、ムックリの製作・演奏体験などの学校団体向けのアイヌ文化体験学習プログラムを用意しています。



「ウポポイ」  
Webページ

# ☆授業づくりの工夫

「まとめ・表現」の学習過程の1単位時間を紹介します。資質・能力の育成に向けて、教師が意図的に働きかけています。

## 1 本時の内容を確認

T: 今日は何をするのかな?  
C: ポスターにまとめるよ。  
T: 何をまとめるの?  
C: アイヌの人たちの文化のこと。  
C: 2年生に発表するんだよね!

〈指導のポイント〉  
探究的な学習の過程等を意識させる。



## 2 取組の方向性を共有

T: (ポスターを紹介し、) このポスターのよさは何だろう。  
C: 書く内容をはっきりさせて見出しを書いているから分かりやすいね。  
C: 内容ごとのつながりを考えて、イラストをどこに入れるか工夫しているね。

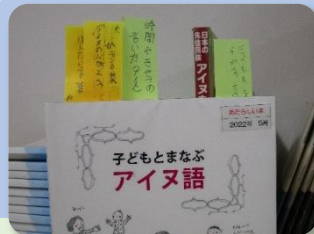
〈指導のポイント〉  
伝える相手への意識を高めさせる。

## 3 一人一人が自分の課題解決に合った方法でまとめを実施

教室等にある図書を活用して、調べたことをまとめる児童



【学習環境の工夫】



〈指導のポイント〉

アイヌの人たちの文化に係る本をシリーズで準備し、自由に調べられるようにするほか、どのページに、どのような内容が書かれているか、児童が付箋を付け、互いが調べたものを参考にできるようにしている。



1人1台端末を活用して、写真や動画を確認する児童

【一人一人の課題に応じた指導】



見学に行った時の写真もあるよ。ポスターに使うと分かりやすいね。



2年生により伝わりやすくするために、どこを工夫できるかな。

## 4 まとめた内容を交流し、振り返りを実施

ぼくはトンコリという楽器について調べたよ。



トンコリって名前は知っていたけど、楽器のことなんだね。どんな楽器なのかな。



狩りをしたあと、どのように食べていたのかな。食についてもまとめてみたいな。

〈指導のポイント〉

同じ内容を調べた児童同士で交流を行い、内容を深めたり、新たな視点に気付かせたりする。

次時以降、2年生への発表へ